

令和5年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第4学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	①説明文の読み取りに関して、段落相互の関係に着目し、叙述を基に捉える力を育むこと。 ②物語文の読み取りに関して、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ。 ③言葉がもつよさに気付き、自分の考えを伝え合おうとすること。	①目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができるようにする。 ②文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあり、そのよさに気付くことができるようにする。 ③様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使い、語彙を豊かにする。		B
算数	①整数に関して加減乗除の四則計算を確実にできるようにして日常生活や学習に活用しようとする事。 ②三角形、四角形について正確な作図ができるようにすること。 ③他者の考えを理解すること。	①2けた、3けたの計算に加えて、けた数の多い計算に触れさせることを通じて、計算はいつでも一定のアルゴリズムによって行われることを理解させる。 ②少人数学習を活用して、技能的な部分の個別指導を徹底する。 ③図や式を読み取り、それを自分のことばで表現できるようにさせる。		B
理科	①実験や観察内容に関して、結果を「予想する力」を育むこと。 ②結果から考えたことや気付いたことを、自分の言葉でまとめたり、伝えあったりすること。	①日常生活から感じる疑問や、既習事項をもとに事象を提示することで、結果を予想することができるようにさせる。 ②実験結果や観察結果を、グループで話し合い、共有することで、自分の考えをもてるようにさせる。		B
社会	①東京都の地理や歴史などについて、児童が主体となって単元の課題を設定すること。 ②資料から読み取った事実から、自分の考えをもって他者に伝えようとする事。	①単元の課題を身近なことに感じられるように、府中市の学習を生かしたり、日常生活の体験をもとにした資料の提示をする。 ②課題について考えを深められる資料を提示し、資料から読み取ったことについて、他者と考えを伝え合うことで考えを深めさせる。		B
音楽	①歌唱においては、伸びのある響きのある声で歌うこと。 ②リコーダーや鍵盤楽器など楽器の奏法を習得すること。	①多くの発声方法や様々な楽曲を取り入れ、曲に合った歌声を出すことに慣れるようにさせる。 ②リコーダーや鍵盤楽器の運指や奏法を覚えらるよう簡単で楽しく短い楽曲に多く取り組ませる。		B
図画工作	①未経験の道具の使い方を覚え、思うように使うことができるようになること。 ②時間をかけて、丁寧に制作すること。	①鋸、電動糸鋸、彫刻刀、カッターナイフといった刃物系から、版画ローラー、ばれんといった特定の表現技法に用いる道具の使用法と表現の指導を行う。 ②題材ごとの丁寧に取り組むべきポイントを指導し、その必要性を理解すると共に、制作時間にゆとりをもって授業計画を行う。		B
体育	①運動の楽しさに触れ、基本的な技能を身に付けること。 ②振り返りなどを通して自分の課題を見付け、できるようにするために工夫したり、考えたことを友達に伝えたりすること。	①水泳運動やマット運動など、コロナ禍で制限のあったものを中心にスモールステップを設け、個に応じた指導を取り入れる。 ②学習カードや掲示物などを活用し、自分の能力に適した課題を見つけられるようにする。また、運動のポイントやコツなど、分かったことを全体で共有する時間を設ける。		B

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。